

学びのコラボレーション研修

大学等が有する最新の研究成果を学び、多様な教育課題に対応する力を高めるため、専門的知見を有する機関等と連携した研修を実施します。

令和8年度実施研修

01

新潟大学連携(オンラインライブ) 90分

教育における生成AIの最新動向

研修コード:263010-201



02

上越教育大学連携(オンデマンド) 90分

自信と主体性を育む英語授業デザインの基礎理論～小中接続の視点から～

研修コード:263010-202



03

上越教育大学連携(オンデマンド) 80分

問題解決力を育成するための情報モラル教育に関する研修

研修コード:263010-203



04

上越教育大学連携(オンデマンド) 107分

アニメーションによるいじめ防止等生徒指導に関する研修

研修コード:263010-204



05

上越教育大学連携(オンデマンド) 142分

学級経営の基礎・基本に関する研修

研修コード:263010-205



06

上越教育大学連携(オンデマンド) 57分

通級による指導の基礎・基本と実践

研修コード:263010-206



研修の詳細は、「令和8年度教職員研修計画」で確認してください。

勤務校で受講できるオンライン研修

養護教諭 健康相談講座

オンライン型（ライブ）

多様化する児童生徒の心の問題に的確に対応するため、
保健室における健康相談に必要な専門的知識の習得を図ります。

内 容

「養護教諭が行う健康相談」

熊本大学 教授 大沼 久美子

期 日

令和8年10月23日（金）

13:00～13:20 受付

13:25～15:45 講義

申込期間

4月6日（月）～8月28日（金）

Plantからお申し込みください

予定人数：50人

半日で完結！
学校で受講できる！



新潟県立教育センター



新設

令和8年度 養護教諭救急処置講座 —外科編—

今年度新設の実践型研修です！
実習を通して学校で役立つ実践的な救急処置について学びます。

月刊誌『健康教室』に掲載されている、玉川 進先生を講師として当センターにお招きし、実習を通してより実践的な救急処置の方法を学びます。

「救急車を呼ぶほどではない、多分こう処置すればいいのだろうけど今一つ確信が持てない。」日頃そんな思いを抱えられている先生方におすすめの講座になります。

期日 令和8年6月29日（月）
申込 令和8年4月 6日（月）～5月22日（金）
対象 養護教諭
定員 20人（先着順）
会場 新潟県立教育センター（集合型）
講師 旭川医療センター 臨床検査部長 玉川 進

◆講義

「学校における救急処置～外科的診断とその対応～」

◆講義・演習

「保健室における外科的救急処置」

SELを授業や生徒指導に生かしてみませんか

令和8年度

申込期限
4月24日(金)

感情の理解と社会性を 育む生徒指導講座

1日目 6月5日(金) 2日目 10月30日(金)

希望研修

SEL（社会性と情動の学習）とは何か、感情や社会性をどう育てるかについて学びます。実践を通して、授業づくりや生徒指導など、日々の指導に生かせるヒントが見つかります。

対象

幼・小・中・高・特別支援学校の
教諭、養護教諭
定員24人 ※先着順

会場

1日目：受講者勤務校（オンライン）
2日目：新潟県立教育センター

内容

講義・演習 「VUCA時代における発達支持的・課題予防的生徒指導とは」
講義・演習 「SELの理論と実際」
実践発表 「感情力を育てる指導」
発表・協議 「学校におけるSEL実践の共有」 ほか



講師

静岡大学 教授

小林 朋子



教育学博士 発達教育学専攻
静岡大学子どもレジリエンス研究所所長。
心理教育プログラム開発の研究を行う一方で、講演
活動や研修会講師を多数務める。
著書に『立ち直る力を育てる本』、『ソーシャル・
エモーショナル・ラーニング（SEL）非認知能力を
育てる教育フレームワーク』（共著）など。

お申込み

Plantにアクセスし、本講座の
ページからお申込みください
<https://plant.nits.go.jp>



主催

新潟県立教育センター

<https://niigata-educ.nein.ed.jp/index.html>



教育相談を
学びたい!

令和8年度 チーム学校で進める 協働的な教育相談講座

チーム学校という言葉聞くことが多くなりました。チームで取り組む教育相談のあるべき姿を、心理、教育、生徒指導、福祉、医療それぞれの分野の先生方から学べる4日間の講座です。

講座日程（4日間）

| | | |
|-----|--------|-----|
| 1日目 | 6月4日 | (木) |
| 2日目 | 6月30日 | (火) |
| 3日目 | 9月30日 | (水) |
| 4日目 | 11月25日 | (水) |



申込：4月6日（月）～4月24日（金）
対象：小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭
定員：24人（先着順）
会場：新潟県立教育センター（集合型）

【1日目】

- ・講義「チーム学校で進める教育相談」
- ・講義「児童生徒と共にある面接相談」
新潟大学 助教 横山 仁史
- ・演習「面接相談Ⅰ」



【2日目】

- ・講義「データに学ぶいじめの背景とチーム学校の対応」
上越教育大学
いじめ・生徒指導研究研修センター長 高橋 知己
- ・講義「SSWとの連携」
生徒指導課スクールソーシャルワーカー
- ・演習「面接相談Ⅱ」

【3日目】

- ・講義「教師のための保護者と創る学校『交渉術』」
新潟大学 教授 有川 宏幸
- ・協議「各学校の現状と課題」
- ・演習「面接相談Ⅲ」



【4日目】

- ・講義「問題を抱えた子どもと向き合うとき～理解と対応～」
長岡赤十字病院 小児科医 田中 篤
- ・講義・演習「解決志向アプローチで進める教育相談」
- ・協議・演習「解決志向アプローチで進めるケース会議の運営」



令和8年度 保健教育実践講座

申込期限

5月8日

保健の授業づくりを、実践を通して深めてみませんか？

学習指導要領の趣旨を踏まえ、単元構成や学習指導の工夫・改善について実践的に学びます。今年度は授業参観を新たに取り入れ、指導案の構想から実践までを一貫して考えられる内容としています。

対象 小・中・高・特別支援学校教諭、養護教諭 定員20人（先着順）

期日・会場

| | | |
|-----|-----------|------------|
| 1日目 | 6月19日（金） | 新潟県立教育センター |
| 2日目 | 9月11日（金） | 新潟県立教育センター |
| 3日目 | 11月12日（木） | 五泉市立五泉東小学校 |

内容

- 講義・演習「学習指導要領を踏まえた保健の授業づくり」
- 講義・演習「保健教育における主体的・対話的で深い学び」
- 協議「保健教育指導案検討」
- 授業参観 ほか

1日目 学ぶ

本県の現状と課題を踏まえ、実践発表や講義を通して、保健の授業づくりの基本を学びます。



2日目 構想する

主体的・対話的で深い学びの視点から授業を構想し、指導案の協議を通して授業づくりの工夫を考えます。



3日目 深める

授業参観と協議を通して実践に学び、指導の工夫や見方・考え方を広げます。



講師

新潟医療福祉大学 教授 杉崎 弘周

新潟医療福祉大学教授 博士（医学）日本保健科教育学会副会長

専門は学校保健、保健科教育。近年ではがん教育をテーマにした研究や実践にも取り組んでいる。著書に『学校におけるがん教育の考え方・進め方』（共著）など。

お申し込み

Plant にアクセスし、本講座のページからお申し込みください。 <https://plant.nits.go.jp>



お問い合わせ



新潟県立教育センター

<https://niigata-educ.nein.ed.jp/index.html>



実践力向上研修

学校でお困りのことについて、
指導主事と一緒に研修しませんか？

次のような学校の課題を、一緒に考えましょう！

観点別学習状況の評価を、授業改善につなげたい！

ICT活用や教科指導の実践力を向上させたい！

特別支援教育や教育相談のこと、もっと知りたい！

教員同士で悩みや困り事を話す雰囲気を作りたい！

個別最適な学びや協働的な学びを実現させたい！

学校の
費用負担は
ありません！

会場

各学校で行います。
必要に応じて、Zoom等のオンライン会議システムを活用した研修の依頼にも応じます。

対象

公立幼稚園、小学校、中学校、
特別支援学校、高等学校、中等
教育学校及び市町村教育委員会
が指定する学校

期間

5月下旬～2月上旬

経費

学校で負担する経費はありません。

お申し込み

まずはお電話で、お問い合わせください。

☎ 025-263-9028

<https://niigata-educ.nein.ed.jp/>

内容

研究授業及び研究協議への助言や、教科等の指導に関する講義、演習等を行い、研修を支援します。

※以下の教科・科目等で実施できます
保育(幼)、国語、社会、地理歴史、公民、算数、数学、理科、生活、音楽、図画工作、美術、芸術、家庭、技術・家庭、体育、保健体育、外国語、情報、農業、工業、商業、水産、福祉、道徳、外国語活動、総合的な学習（探究）の時間、ICT機器を活用した学習指導、特別活動(学級活動・ホームルーム)、食育、キャリア教育、教育課程、ICT機器を活用した学習活動、ICT機器の活用法

申込方法

事前に管理職を通じて教育センターに連絡し、支援の内容を確認した上で、諸届様式より「実践力向上研修申込書」をダウンロードし、メールで申し込む